

「第4次戸田市子どもの読書活動推進計画(案)」

意見募集期間

令和6年12月16日 から 令和7年1月15日 まで

概要

近年の情報通信機器の急速な発展により、子どもたちが読書から離れてしまう可能性があります。これに対処するには、子どもたちの発達段階に応じた読書環境の整備が必要です。

戸田市では、「第3次戸田市子どもの読書活動推進計画」(以下「第3次計画」という。)を策定し、家庭・地域・学校の連携を通じて、読書活動の促進に取り組んできました。第3次計画の後、国県の新たな計画が始まり、読書バリアフリー法も施行され、読書環境の改善が進んでいます。そこで、第3次計画の成果を評価し、関係機関やボランティアと連携を強化し、より良い子どもの読書環境を作るため「第4次戸田市子どもの読書活動推進計画」を策定します。

市民生活への影響

子どもたちにとって読書は、新しい発見や感動をもたらし、楽しみを提供します。読書は言葉を学び、感性や表現力を高め、創造力を身に付けるための重要な手段です。

読書で得られる喜びや充実感はこの子どもの心の豊かさや学習意欲に直結します。

また、幼い頃の楽しい読書体験は、子どもたちが将来も読書を楽しむ動機となり、世代を超えた読書活動環境が作られることが見込まれます。



図書館キャラクター

みみちゃん

